

申緑が丘

自主
健康
友愛



←学校HP
はこちら

2学年宿泊研修 スローガン

One mission. Many Hands!!



9月25日(木)～26日(金)に2学年宿泊研修を行いました。宿泊研修は、「郷土を愛する心や望ましい職業観に関すること」「自律的な集団づくりに関すること」「自主性と協調性に関すること」の3つのことを学ぶ機会として実施しています。1日目「盛岡市内の班別自主研修」「学級活動(レクリエーション等)」、2日目「浅沼醤油店 工場見学・講義」が主な内容でした。実行委員長の狩野龍剛さんは「自律：自分で考えて行動し、成長できたと堂々と言える」集団を目指したいという思いを胸に臨みました。宿泊研修を通して、学校生活だけでは学ぶことのできない貴重な体験をしてきました。

【宿泊研修実行委員長 狩野龍剛さん】

宿泊研修では、仲間と助け合うことで困難を乗り越える喜びを知りました。集団生活の中で、思いやりや責任感の大切さを実感し、多くの気づきがありました。自然の中での活動や普段できない体験を通して得た学びを、これからの学校生活にしっかりといかしていきたいです。

「私たちに必要なのは 規律ではなく 自律なのである」 ～劇作家 寺山修司～

自律とは、感情や衝動、行動など自分でコントロールする力を指します。例えば、怒りを抑えたり、怠けたい気持ちに打ち勝って行動したりすることが「自律」にあたります。このように、「自律」は、自分の心をコントロールできる能力であり、精神的な成熟度や責任感の強さと関係しています。

【宿泊研修しおり：宿泊研修にあたって 校長より】

岩泉の豊かな森林活用 認識深める

浅沼醤油
× アントレプレナー

好奇心が、創造・革新の原動力！



2日目、浅沼醤油店の工場見学等を行いました。今回の宿泊研修において、浅沼醤油店社長の浅沼宏一さんとの出会いを創出できたのは、学校運営協議会委員の松永充信さん（岩泉フォレストマーケティング）のおかげです。キャリア教育において、**「アントレプレナーとの出会い」や「様々な体験をする」**ことが大切であり、体験の幅が広いほど将来の選択肢も無限に広がり、**本当に自分がやりたいことに出会える可能性も高まる**と考えます。貴重な機会をいただき、本当にありがとうございました。

【2年 三田地紗弥さん】

岩泉の森林とお店の研究のおかげで、醤油や味噌、いろいろな製品の良さがあると感じました。（NHK おぼんですいわて インタビューより）

【浅沼醤油店社長 浅沼宏一さん】

私たちが作っている商品が豊かな岩手の地域資源を活用しているので、**食品という違う角度から岩手の資源、林業を見つめ直すきっかけになってくれるといい**という思いでお話をさせていただきました。（NHK おぼんですいわて インタビューより）

【学校運営協議会委員 松永充信さん】

1年生のときに、私が出前授業（R6 学校報）をして森林や木材について話をしたことの延長に、今回2年生になって、**少しでもつながりを感じて、地域の特色の認識を深め、いろいろな関わり方を感じてもらえていたらな、**と感じております。

岩泉の森林について 地域の人から学ぶ

9月5日（木）、1年生を対象に岩泉フォレストマーケティングの松永充信さんを講師にお招きして、岩泉の森林についての授業をしていただきました。

岩泉の豊かな森林について学んだ生徒は、町の広葉樹材を使って木工作品の製作に取り組みます。



【記事：R6 学校報より】

今回の宿泊研修では、みんな「アドリブ力」が身についたと思います。自主研修のときに、バスが来ない、目的地がどの方向か分からないなどの様々なトラブルを自分たちの力で解決できていたからです。今回身につけた力を、修学旅行などの行事や普段の学校生活でいかしていけるように頑張りましょう。

【2学年委員長 工藤マッシューさん】

好奇心やワクワクを感じながら学ぶことが、成果を出す学びのカギ
～岩泉電工社長 東野元喜氏～